

假契約内容

1938年8月15日

メタマシタ社
W.W. 田中
田中 昭
田中 昭



滿洲重工業開發株式會社ハ鍛造品、ロール、ミル、其他ノ製品製作目的ノ下ニ滿洲ニ設立セラルベキ新會社（以下「會社」ト稱ス）ノ爲ニメスタマシン會社（以下メスタト稱ス）トノ間ニ左ノ契約ヲ締結ス

(一) 工場ノ設立
メスタハ「會社」ニ工場ノ設計其他全設備ノ適當ナル種類及數量ノ決定ニ關シ汎ユル援助ヲ與フ

(二) 製作
「會社」ノ要求ニヨリメスタハ見積書及其ノ圖面並ニ詳細ナル製作圖面、材料明細、技術資料ヲ提供ス
メスタガ所有並ニ支配ニカ、ル全特許權ノ無償

使用

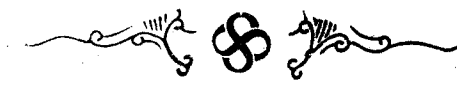
(三) 一般技術上ノ援助

メスタハ製作方法、實地經驗、其他汎ユル技術資料ヲ供給シ又「會社」ヨリ、技術員ノ派遣並ニ技術習得ノ援助ヲ與フ

支拂方法

(一) (二)ニ依リメスタガ供給シタル圖面ニヨツテ製造シタル諸機械ハ價格ノ一〇%ニ相當スル額ヲ米價ニテ支拂ヒ其ノ後、同様若クハ類似ノ諸機械ノ製造ニ對シテハ五%支拂フ、但シ是ハ取換品及豫備品ニハ適用サレズ

(四) 「會社」ハ總資本金五千万圓ノ一〇%ニ相當スル額ヲ株式ニテメスタニ引渡スコト、配當八年六分





一九四一年十月		百 萬 弗		百 萬 弗
一九四二年四月		百 萬 弗		百 萬 弗
" 十月	百萬弗(株式)			百 萬 弗
一九四三年四月		百 萬 弗		百 萬 弗
" 十月	五十萬弗			百 萬 弗
一九四四年四月			六十七萬三千七百五十三弗	
合 計	三百萬弗		九百十七萬三千七百五十三弗	

但シストリップ、ミルノ註文遲延スレバ右記ストリップ、ミルノ支拂モソレニ準ジテ延期セラルベキモノトス

(二) ストリップ、ミルノ註文無キ場合ニハ「會社」ノ設備機械購入ニ對スル支拂ハ次ノ如シ

契約成立ヨリ二週間後 三十萬弗

★-3452 B5

株式會社昭和製鋼所

5.8. 500.000 金額納



年 月	滿洲重機機械	ストリップ、ミル
一九三九年十月	三十萬弗	
一九四〇年四月	百二十萬弗	五十萬弗
" 十月		百萬弗
一九四一年四月		百萬弗(滿洲重機株式)

「會社」ノ問題ト關聯シテメスタヨリ昭和製鋼所宛一九三九年八月四日付手紙ニ記載ノストリップ、ミル註文アリタル場合ニハ「會社」ノ設備機械ノ購入ニ對スル支拂ハストリップ、ミルト結合シテ左記ノ通り為ス

★-3452 B5

株式會社昭和製鋼所

5.8. 500.000 金額納



(八)	本契約ハ今後兩社相互ノ満足ナル繼續ヲ期スル爲ニ 五ヶ年毎ニ再檢討シ若シ必要ナラバ衡平ナル訂正ヲ 行フモノトス
	昭和十四年九月十二日

4-3452 B5

株式會社昭和製鋼所

5.8. 500.000 金塊納



	契約成立ヨリ六ヶ月後	百二十萬弗
	(但シ積出ハ契約後八ヶ月以内ニ爲サルベキコト)	
	一九四二年(昭和十七年)十月	百萬弗
	一九四三年(十八年)十月	五十萬弗
	合計	三百萬弗
(五)	メスタハ「會社」ニ(六)ニ明記セラレタル領域ニ於ケルメ スタ社全製品ノ獨占的製造權ヲ與ヘ、販賣ニ就テハ 兩社間ニ競争状態發生セヌ様充分協調ヲ保ツベキ モノトス、製作品ノ割當ニ就テモ同様協調セララルベキモノ トス	
(六)	本契約ハ日本帝國、滿洲國及支那ニ適用スルモノトス	
(七)	本契約ハ滿洲國政府ノ承認及メスタ會社重役會ノ 承諾ヲ條件トス	

4-3452 B5

株式會社昭和製鋼所

5.8. 500.000 金塊納